

ISO通信 2017 8月号

— ISO マネジメント研究所の事務所通信 —

2017年8月31日発行

発行責任者 人見 隆之

ISOマネジメント研究所

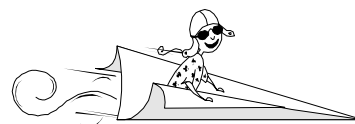
〒279-0026 浦安市弁天 1-21-8-204

E-mail: info@iso-mi.com

<http://www.iso-mi.com>

最近の ISO に関する情報を中心に、
企業経営に役に立つ情報、組織内で使えるような
話のネタなど独自に厳選してお伝えします。

ニュース



ドローンを活用した画像解析測量分野で、ISO17025 認証取得

8月25日、測定事業を行っている株式会社八進(本社：愛知県刈谷市 代表者：加藤弥純門)は、ドローンを使った「空撮サービス」において、ドローンを活用した 3D 画像解析測量の分野で、ISO17025 : 2005 の認証取得をしたことを発表した。ドローン測量の分野では世界初だという。

詳細：<https://hasshin.jp/PR/170825.html>

JIPDEC、P マーク取得事業者の事故報告公表

8月28日、一般財団法人日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）、プライバシーマーク推進センターは、平成28年度中に当協会（JIPDEC）及び審査機関（平成28年度末現在18機関）に報告があったプライバシーマーク付与事業者（P マーク取得事業者）の個人情報の取扱いにおける事故についての概要を報告した。それによると、843 付与事業者より 2,044 件の事故報告があり、前年度より、事業者数、事故報告件数共に増加した。事故の原因は、「メール誤送信」（20.7%）が最も多く、次いで「紛失」「宛名間違い等」の順に割合が多い。

詳細：<https://privacymark.jp/news/2017/0720/index.html>

経産省、第四次産業革命スキル習得講座認定制度を創設

8月7日、経済産業省は、IT・データ分野を中心とした専門的・実践的な教育訓練講座を推進していくに当たって、経済産業大臣が認定する「第四次産業革命スキル習得講座認定制度」を創設することを発表した。この教育訓練の講座を提供する事業者には、プライバシーマークやISMSの取得等が求められている。

詳細：<http://www.meti.go.jp/press/2017/08/20170807003/20170807003.html>

今月の言葉

気力は眼に出る。

生活は顔色に出る。

年齢は肩に出る。

教養は声に出る。

出典：写真家 土門拳

日本を代表する写真家の一人であった土門拳氏の言葉です。

以前、ある人の見た目やその人の書いた文章を見て、かなり好感を持っていました。実際に、その人が話した声を聞いてがっかりしたということがありました。「人は見た目が9割」という本もあり、見た目が重要ではあるとは思いますが、その人がしゃべる声も同じように重要だと感じます。

マネジメントシステムで会社を変える

- 後に続く者のために -

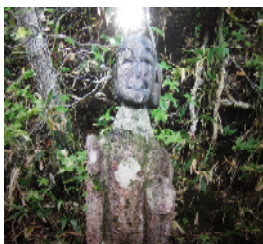
ある精神科医のコラムに、未来は「子どものために」という言葉を聞いて、素直に「そうですね」と、他人の子どもについてもそう思える大人がいまどれだけいるのだろうか、ということが書かれていました。これを読んで思ったことは、今の企業において「後進のために」「これからの若手のために」と思えるベテラン社員が、どれだけいるか、ということです。このことは、昨今の職場環境を考えると、理屈で大事だとわかっていても難しいことだと思いますが、一般社会も会社も、存続のためには、これからの人がちゃんと育つことが必要です。どんなに立派な仕組みを作っても有効に機能しなければ意味はありません。その場しのぎの仕組みではなく、後に続く者にも役に立つような仕組みであることが必要だと思います。

ISO・Pマーク取得・維持支援コンサルティング実績

ISO27001：印刷業・従業員数 100 人、ISO27001：物流業・従業員数 98 人、ISO9001／ISO27001：情報サービス業・従業員 180 人、ISO9001：内装工事業・従業員数 20 人、ISO9001：建設コンサルタント業・従業員数 22 人、ISO9001：特別養護老人ホーム・従業員数 41 人、ISO14001：情報処理業・従業員 600 人、ISO9001：ばね製造業・従業員数 45 人、ISO14001：プラスチック製造業・従業員数 50 人、ISO14001：ばね製造業・従業員数 30 人、ISO14001／ISO9001：印刷業・従業員数 10 人、P マーク：ホームページ制作業・従業員数 18 人、P マーク：情報処理業・従業員数 12 人、その他中小企業。

編集後記

「ひよっこ」というNHKの朝ドラを録画して見えています。主人公の父親役の沢村一樹氏が記憶喪失になって、家に戻ってきたシーンがありました。とても感動的でした。実際に、沢村さんが十二歳の時に失脚したとのこと。人は、どんな状況になってもたくましく生きていけるんだと信じてみたいと思います。



笑い地藏

那須高原にある『自在荘』という温泉旅館に泊まりにいったとき、その旅館に飾ってありました。

今月の1冊



書名：『大人の語彙力が面白いほど身につく本』
著者：話題の達人倶楽部編
発売日：2017年2月
出版社：青春出版社

この本を読んで、自分の言葉の使い方が多々間違っていたことがわかりました。「ファーストフード」ではなく「ファストフード」、「現状回復」ではなく「原状回復」など。その他にも、さりげなく使うことによって、言葉を知っている人と思われるような、言葉の事例も豊富です。話のネタとしても使える本です。